

# 7月 二宮小学校便り

平成29年  
7月6日発行

6月19日(月)に指揮者の三ツ橋敬子さんを迎えて、神奈川フィルハーモニー管弦楽団によるオーケストラ鑑賞教室が行われました。



8月に県立音楽堂で行われる「新☆夏休みオーケストラ」の関連企画として、二宮小へ来ていただきました。残念ながら、最初で最後かと思われる。子ども達も知っている「天国と地獄」から始まり、「威風堂々」では、代表2名の子どもが指揮者体験をしました。スタッフの方から、感動したという声も聞かれましたよ。あの楽器の音を聞かせるコーナーでは、選ばれた楽器のソロ演奏にみんな惹きつけられました。サンドペーパーバレーでは、両手をこすって一緒に演奏に参加しました。45分は短いようでしたが、1・2年生には、ちょうどよかったですよ。

公演後、音楽委員会の活動にもご一緒してくださいました。神奈フィルのメンバーの方々とともに演奏しました。子ども達にとって忘れ難い経験となりました。



14、26日に、1年生からのインタビューを受けました。「1年〇組の〇〇です。インタビューしてもいいですか？」から始まります。各グループみんな同じように進めます。この辺がなんともかわいい限りです。「どうしてお花がいっぱいあるんですか？」と聞かれたのは、ちょっとうれしかったですねえ。こういう交流が何よりも楽しいと思わされた時間でした。



6月30日(金)と7月3日(月)の両日は、授業参観に学級懇談会とお忙しい中、多くの方々にご来校いただき、ありがとうございました。2回に分けることの良さとしんどさがあったかと思えます。1日なら一回で済むのという方には申し訳ありませんでしたが、その分じっくりお子様の様子をご覧になることができたでしょうか。子ども達の力作が掲示されているのも見どころの一つかと思えます。僕も前日に見て回りましたが、思わず見入ってしまいますよね。

図書室の前に行ってみると、毎年恒例の笹飾りが取り付けてあります。今年の願いはどうか

など見てみます。「〇〇がほしい」というものはやや減ったかなと思いました。多かったのは、「〇〇になりたい」というものでしょうか。



中には、世界平和を願うものもあります。うーんまいったという感じでした。「おりひめとひこぼしがぶじにあえますように」には、思わず笑みがこぼれましたよ。

その他、図書ボランティアの皆様方の手によってさまざまな飾りがなされています。季節ごとに変わっていきますので、今度学校へいらした際には、ぜひ、ご覧になっていただきたいと思いました。



先日、子ども達の道路遊びでお悩みの方からお願いのお手紙をいただきました。それを受けて、早速、次のような内容を放送で子ども達に呼びかけました。

放課後やお休みの日に、おうちの近くの道路で遊んでいる子ども達があります。

その道を通るとき、邪魔だなあとか怖いなあとか思う人がいます。大きな声で騒いでいるので、疲れて休みたいのに、夜仕事をしているので昼間は寝ていたいのに、体の調子が悪いから寝ているのにそれができない人がいます。

道路は、遊び場所ではありません。道路で遊んでいると、自動車やバイクにぶつかってしまったり、投げたりけったりしたボールで誰かを傷つけてしまうかもしれません。事故が起きてから、「やめればよかった」と思っても遅いです。

遊んでいる自分にとっても危ないことです。また、迷惑をかけている人がいるということもきちんと知った上で、遊ぶ場所や遊び方を考えましょう。

それならどこで遊べばいいんだ、というご意見もあることでしょう。このご時世、公園だって、ボール遊びは禁止というところも多いですし、公園の行き帰りもいろいろ心配なことが多いです。自宅の近くで遊ばせたいという気持ちもよくわかります。それでも、安易に道路で遊んでいいよではなく、さて、どうしたらいいのかということについてこの機会によく考えてみてください。よろしくお祈りします。